

令和3年度モデル企業

支援

令和3年度東京都
スポーツ推進モデル企業



エムサービス株式会社



全日本大学駅伝対校選手権大会への協賛を通じ、
学生を応援するとともに地域にも貢献

「食」から日本のスポーツの未来を支え、社会を元気にしたいとの思いから、2020年より全日本大学駅伝対校選手権大会に協賛。感染症拡大という大変な状況のなか練習に励む学生の成果を発揮する機会を創出と、大会PRを通じたスポーツムーブメントの向上を目指している。

2年目となる2021年は、当社従業員だけでなく、お客様やクライアント様と一緒に大会を盛り上げるために、受託運営する企業や病院・高齢者施設、学校などの食堂施設で「作って応援！食べて応援！」と題したメニューイベントを開催。大会コースが通る愛知県と三重県のご当地グルメ「四日市とんてき」や「伊勢うどん」など計5品の提供と合わせて、お客様から選手への応援メッセージを募集した。約750件が寄せられ、その一部を印字した記念品を大会関係者に贈呈。

また、選手たちに気持ちよくスタートを切ってもらえるよう、大会前日に、スタート地点である熱田神宮西門周辺の美化活動を実施。活動を通して、地域との関わりを深めると同時に、社内コミュニケーションの活性化につながる貴重な機会となった。



企業情報はこちら



業種：給食事業 26,026人

MEMO

令和3年度の取組内容

【実践部門】

- 運動部・サークルを設け、社内活性化
- コミュニケーション活性化と健康増進
「さつき・ラン&ウォーク2021企業対抗戦」
- 健康増進活動「歩こう会」
- 早稲田大学運動

【支援部門】

- パラアスリートの活動支援
- プロテニスプレーヤーの活動支援
- 陸上競技連盟「ダイヤモンドアスリート」へのスポーツ栄養サポート
- 大和大学軟式野球部へのスポーツ栄養サポート
- 全日本大学駅伝対校選手権大会への協賛
- 早稲田駅伝協賛と当社従業員参加

企業データ

所在地 業種 給食事業 総従業員数 26,026名

With COVID-19
取組 事例集

第10回 早稲田駅伝大会のリモート開催を支援

災害復興支援と従業員の健康維持・増進を図ることを目的に、チャリティーランニングイベント「早稲田駅伝」に2012年より特別協賛し、運営をサポートしている。

第10回大会は感染症拡大防止の観点から、スマートフォンアプリを活用した「リモート形式」で開催。これまでは都内の競技場で行われていたため参加者が限られていたが、リモート開催により、全国だけでなく海外からの参加も可能となり、新たなスポーツイベントの形成につながった。



「食×運動」で健康をサポート



食の面からお客様の健康やクライアント様の健康経営を支援している当社は、コロナ禍で再認識された「食と運動のバランス」の重要性の観点から、お客様の健康を効率よくサポートするサービスを開始。栄養サポートを受託している JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 所属の「クボタスピニアーズ船橋・東京ベイ」に「ストレッチ&ワークアウト動画」を制作していただき、ヘルシメニューの提供やセミナーなどのサービスと合わせてお客様に提供している。

パラアスリートの活動を支援

2021年5月より、多様性への理解醸成とスポーツ競技及び関連事業の発展に寄与することを目的として、パラアスリートとパラ陸上競技種目距離の二刀法に挑む村岡祐佳選手の活動を支援。ベストなコンディションで活動できるよう、9月からは当社の公認スポーツ栄養士・管理栄養士が遠征時の食事チェックや栄養アドバイスを行うなど、食の面からもサポートを行っている。



STAFF'S VOICE

当社は、グループ全体で全国約3,900カ所の施設で食を通じた事業を展開している企業です。スポーツ分野においては、1980年代のクライアント実業団への栄養サポートを皮切りに、国際スポーツイベントでの食事提供や、学校運動部やアスリート、各種大会などに支援の幅を広げています。

今後も、スポーツ関連の支援を通して、スポーツの未来を支えるとともに、社内外のコミュニケーション強化に努めてまいります。



※モデル企業の画像は、「事例集」発行年度当時のものです。

◆取組を始めたきっかけ

- スポーツ関連業務や大会・アスリート支援を通じたスポーツ支援
- 社内外のコミュニケーション強化

【会社概要】

“「食」から日本の未来を支えます。”のスローガンのもと、オフィスや病院・社会福祉施設、学校などの施設で食を通じたサービスを提供。培ったノウハウを、スポーツ栄養サポートやその他各種大会へのスポーツ支援などのスポーツ分野にも生かし活動している。

◆運用上の特徴や工夫

- 当社事業と連動性・関係性のある取り組みとしている
- デジタルの有効活用
- 当社従業員のエンゲージメントを高める各種施策ex.ゲーム形式、地域貢献・アスリート支援に寄与など

◆効果やメリット

- 従業員に「自分事」として捉えてもらいやすい
- 全国各地で活躍する従業員とコミュニケーションを図れる
- 「全社的なイベント」は少なく、今後も企画を希望する従業員が増え、帰属意識の向上にもつながっている